

siecle 608C2

ALL WINKER POSITION CONTROL SYSTEM

この度は弊社製品<シエクル608C2>をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品はウインカーランプを全灯ウインカーポジション化することができます。
(ニッサンの一部車種には、フロントウインカーとドアミラーウインカーのみがポジション化になります)

全灯したウインカーのリアのみをポジション化させたくない場合は別売のAL-A(ニッサンのフロントウインカーとドアミラーウインカーのみがポジション化になる車種には必要ありません)をご購入ください。詳しくは適合表、ホームページなどでご確認ください。

注意！ニッサン車、ホンダ車、ダイハツ車の一部車種はホールドモードは使用できません。必ずデリートモードにてご使用ください。

またディップスイッチの切り替えにより簡単にノーマル状態に戻すことが可能です。車検時にはスイッチでノーマルに切替えてください。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

お願い！ 本製品は性能向上などの理由により取り付け説明書の変更をおこなっております。お手元の取り付け説明書のV01番号が最新でない場合はお手数ですが当社ホームページを閲覧のうえ、最新版の取り付け説明書を参考に取付作業、調整をおこなって下さい。

注意！ 使用・調整はお客様の自己判断、責任においておこなって下さい。この製品及び付属品の誤った使用や改造をおこなった場合、その使用中に生じた故障その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
この製品は保安基準を満たしていません。使用・調整はお客様の自己判断・責任においておこなって下さい。

△ 危険 この表示を無視して誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差し迫った危険な状況を示します

- 本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けしないでください。運転に支障をきたし事故の原因となります。
- 本製品の装着により車両に異常が出たままの状態で行くと、予期せぬトラブルを誘発するばかりでなく、事故を招く可能性があります。性能が損なわれている場合は専門業者にて点検、整備を行ってください。
- 本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。加工・分解・改造等の形跡が見られた場合、クレーム・修理の対象外とさせていただきます。
- エンジン本体、ラジエター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。必ず各部品の温度が下がってから作業 をはじめてください。

△ 警告 この表示を無視して誤った取り扱い・作業を行うと本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します

- 本製品は車両電源がDC12V車用です。12V/24V兼用車または、24V車には使用しないで下さい火災の原因となります。
- 本製品の取り付け時は使用しない配線などは絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行って下さい。ショートなどにより火災、電装品、エンジンの破損の原因となります。
- カブラーを外す場合には無理にハーネスは引っ張らず、必ずカブラーを持って取り外してください。ハーネスが破損すると、ショートなどにより火災、電装品の破損、焼損の原因となります。また製品の故障の原因となります。

△ 注意 この表示を無視して誤った取り扱い・作業を行うと、物質損害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します

- 取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損、紛失しないように大切に保管してください。弊社では、取り付け作業による物的損害の責任を負うことが出来ませんので慎重に作業を行ってください。
- 本製品は精密部品ですのでハーネスの取り回しで強力な信号、ノイズの発生しやすい箇所は避けてください。誤作動する恐れがあります。
- 本製品に付属するハーネスは耐熱部品ではありませんので高温部を通す場合は必ず熱対策をおこなってください。

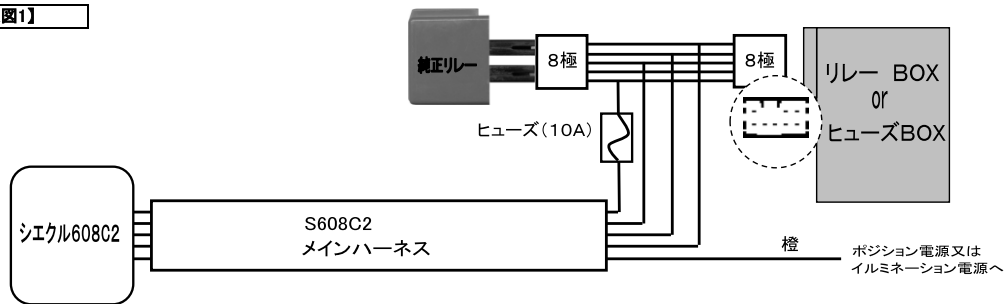
【取り付け作業に関する注意点】

- S608-C2シリーズは、タイプにより接続方法が異なります。製品品番を確認のうえ取り付け作業をおこなって下さい。
 - S608C2-00R → 車内のウインカーリレーへ接続するタイプです。
 - S608C2-### → エンジンルーム内のフロントウインカーカブラーへ接続するタイプです。
- リアのウインカーポジションをキャンセルしたい場合は別売アダプター(¥3,150)のAL-Aを使うことで可能になります。(ニッサンの一部の車種で、フロントウインカーとドアミラーウインカーのみがポジション化になる車種には必要ありません)詳しくは適合表、HPでご確認ください。
- 取付作業には一部配線加工をしますので圧着ベンチ、絶縁テープ、ポジション線(イルミ線)を調べる為に電圧計テスター等が必要です。
- 車種によってはヘッドライト・バンパー等はずして作業したほうがスムーズに取り付けがおこなえる場合があります。
- 作業はキースイッチ、ポジション電源OFFの状態でおこなって下さい。
- ハーネス類は運転の妨げにならぬように固定して下さい。

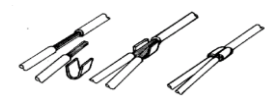
<配線方法1> S608C2-00Rの接続方法

- ①車内のウインカーリレーを抜き、S608C2-00Rのカブラーを割り込ませます。
 - ウインカーリレーの確認の仕方としてリレーの頭を指で触れてみてウインカーを出しているときに共振していればそれがリレーになります。
 - ウインカーリレーの位置は当社ホームページに記載されています。
- ②橙線をポジション電源線かイルミ線にスプライスで確実に接続して下さい。
- ③配線はタイラップを使って運転の妨げにならぬようにまとめて下さい。

【配線図1】



<スプライスの使用方法>



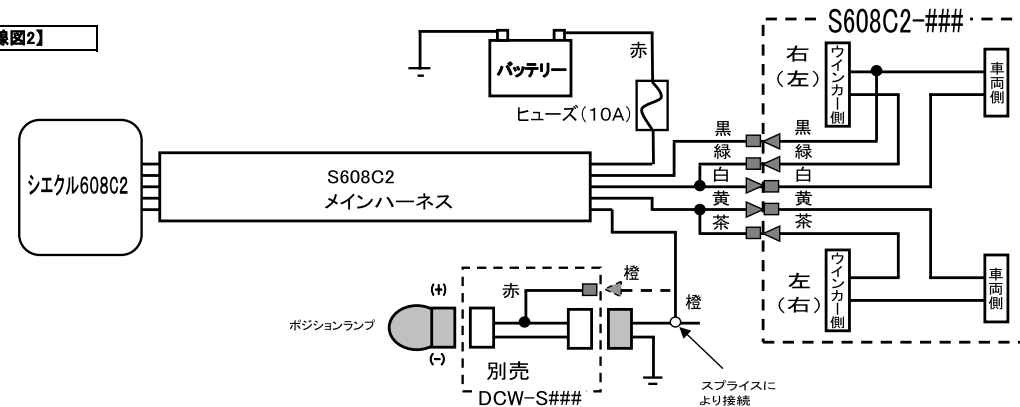
- * 配線の適当な場所の被服を5mm程度むきます。
- * S608C2の橙線の先を10mm程度被服をむき、車両の配線へ巻き付けます。
- * スプライスを接合部にあて、圧着ベンチでかします。
- * 絶縁テープにて接合部を保護します。

フロントウインカー接続S608C2-01#・04#・05#・06#・07#の場合

<配線方法2>

- ①フロントウインカーのカブラーを抜き、S608C2-###ハーネスを割り込ませます。
 - ウインカーハーネスのカブラーは左右どちらに接続しても構いません。
- ②S608C2のギボシとS608C2-###のギボシを同じ色どうしにあわせて接続します。
- ③S608C2の橙線をポジションランプのプラス電源からスプライスにて接続します(左右どちらの配線でも可)
 - 弊社『ポジション電源ハーネスDCW-S##』(別売品)を使用することにより、車両の配線加工をおこなわず簡単に接続できます。その場合はDCW-S##の赤線とギボシで接続してください
- ④S608C2の赤線をバッテリーのプラスターミナルに接続して下さい。
- ⑤配線はタイラップを使って電動ファン、駆動部品に触れぬようにまとめて下さい。

【配線図2】

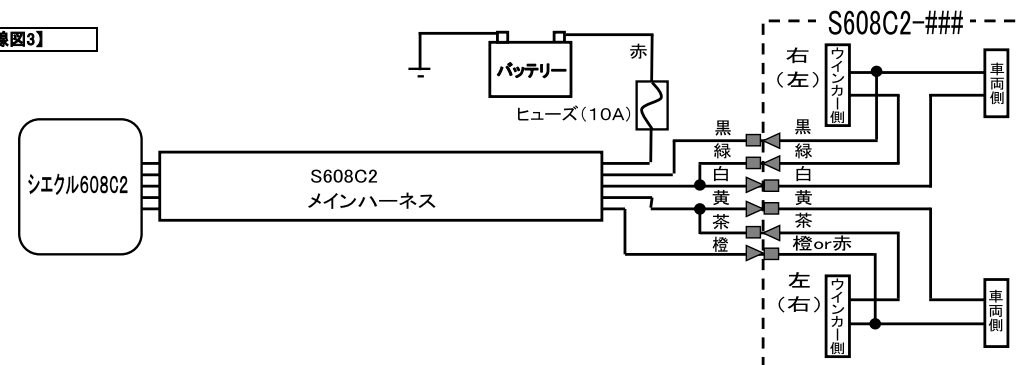


フロントウインカー接続S608C2-03#・10#・11#・12#の場合

<配線方法3>

- ①フロントウインカーのカブラーを抜き、S608C2-###ハーネスを割り込ませます。
 - ウインカーハーネスのカブラーは左右どちらに接続しても構いません。
- ②S608C2のギボシとS608C2-###のギボシを同じ色どうしにあわせて接続します。
 - S608C2のメインハーネスの橙線は、橙線もしくは赤線へ接続する場合があります(S608C2-10Aは橙線、S608C2-11Aは赤線へ接続)
- ③S608C2の赤線をバッテリーのプラスターミナルに接続して下さい。
- ④配線はタイラップを使って電動ファン、駆動部品に触れぬようにまとめて下さい。

【配線図3】



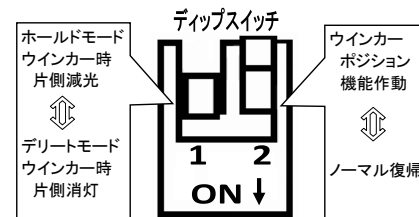
【動作確認】

- ポジションランプONにて作動します。
- ウインカーの作動状態は下表にて確認して下さい。

<ディップスイッチの機能>

		(デリート⇒消灯/ホールド⇒減光点灯)	
ホールドモード	ウインカーOFF	右ウインカーON	左ウインカーON
右ウインカー	減光(調整可)	ノーマル作動(点滅)	ホールド作動
左ウインカー	減光(調整可)	ホールド作動	ノーマル作動(点滅)

		デリートモード	
右ウインカー	ウインカーOFF	右ウインカーON	左ウインカーON
左ウインカー	減光(調整可)	ノーマル作動(点滅)	デリート作動
		デリート作動	ノーマル作動(点滅)



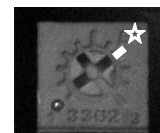
注意！ニッサン車、ホンダ車、ダイハツ車の一部にはホールドモードでの使用が出来ません。その為ディップスイッチでの設定を必ずデリートモードにて使用して下さい。(エルグランド、N-BOX、N-ONE、N-WGN、タント他)

- ウインカー状態からポジション状態に切り替わる時に若干のタイムラグがあります。
- ディップスイッチ2をON！側にするるとノーマル状態になります。 **注意！ノーマル状態とは608C2を装着しない作動状態です。**

<減光状態の調整方法>

注意！星間に光度のボリューム調整をすると明るすぎる調整になってしまいます。必ず調整は夜間におこなってください

- 減光状態の光度をボリュームにより調整出来ます。精密ドライバにて調整をおこなって下さい。
 - ボリュームを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。
 - ボリュームの☆印(右図)の位置が推奨になります。☆印を中心に調整をおこなって下さい。(必ず夜間調整！)
- 調整終了後、付属の防水ゴムカバーをパネル面に被せ、防塵処理をおこなって下さい。
- (S608C2-00Rは車内取り付けの為必要ありません)



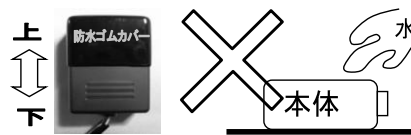
【本体の固定方法】

<S608C2-00R>

- 運転の妨げにならないような所に付属の両面テープで固定してください。

<S608C2-####>

- エンジンルーム内で**熱・水の影響の受けにくい場所**へ付属の両面テープで固定して下さい。
設置場所は埃や水分、油分を脱脂してから固定してください
- 必ず調整面を上にして固定して下さい。平面もしくは水平に固定されると水の混入する可能性が高くなり本体破損につながります。



注意！ 本体を外的高温部分付近に取り付けられますと本体の破損をまねく可能性があります。

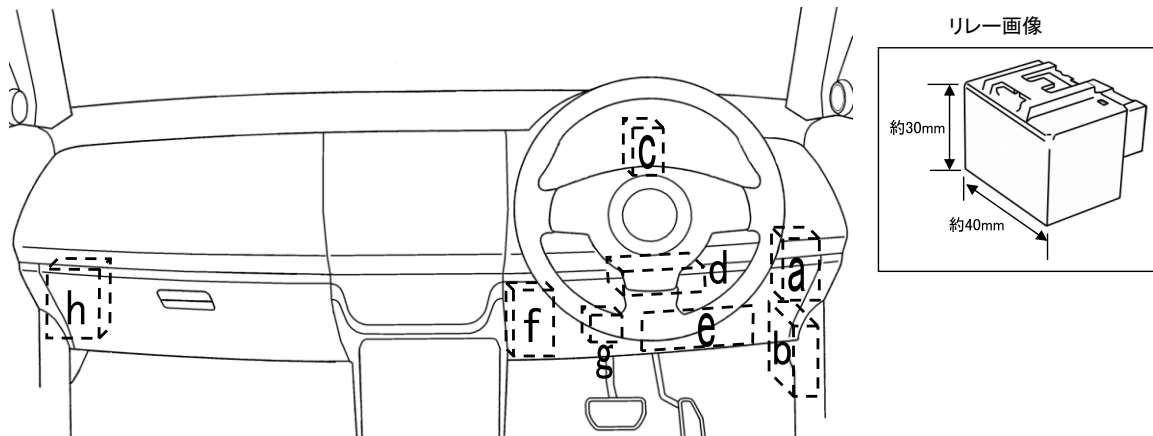
又、本体をバンテージやスポンジ等にて巻きつけることは絶対にさせて下さい。なるべく本体が冷えるように考慮した取り付けをおこなって下さい。

【トラブルシューティング】

- ウインカーを出したときにハイフラッシャーになる。(超高速点滅)
→ウインカーのカプラーが刺さってないか、奥までキッチリ入ってないか再度確認しなおして下さい。
- ウインカーが出ない
→ウインカーリレーが奥までしっかり入っていないか再度確認しなおして下さい。
- ポジション点灯しない
→製品から出ている赤線、もしくは橙線の接触不良が考えられますので再点検してください。(別売品のDCW-####が使われている場合は奥まで刺さっているかを確認してください)
- 純正パーツが作動すると同調して動作してしまう(例:ウインカーポジションを作動させるとコーナーセンサーが誤作動する)
→ハーネス等からノイズを感知して動作してしまうのでハーネスの這わせ方を工夫するなどして設置してください

【参考資料 S608C2-00R リレー位置】

適合表のリレー位置番号と照合させて取り付けをおこなってください



a-1:運転席右側ヒューズ/リレーBOX	c-1:メーター裏	f-1:運転席足元左側上方
a-2:運転席右側ヒューズ/リレーBOX下方	c-2:メーター裏リレーBOX付近	
a-3:運転席右側ヒューズ/リレーBOX裏		g-1:ブレーキペダル付け根
a-4:運転席右側上方	d-1:運転席インパネ裏	
	d-2:運転席足元上方ヒューズ/リレーBOX下方	h-1:助手席ヒューズ/リレーBOX
b-1:運転席足元右側ヒューズ/リレーBOX		
b-2:運転席足元右側ヒューズ/リレーBOX上方	e-1:運転席足元上方	w-1:フロントウインカーバルブ後ろ
b-3:運転席足元右側ヒューズ/リレーBOX裏	e-2:運転席アンダートレー右奥	